



# 耕心 (こうしん)

学校だより 第3号  
木城町立木城小学校  
令和3年6月15日  
文責 校長 根井 孝

いつもより梅雨入りが早く、これも地球温暖化のためだろうか、嫌な勘ぐりをしてしまいましたが、この時期の雨水は、農作物に必要なものですから、とても貴重です。平年並みに降水量を確保し、災害とならないように願うばかりです。



## プールでの学習が始まりました。

梅雨の中休みの晴れ間に、5・6年生がプール清掃を行いました。冷たい水に歓声をあげながらもみんなで一生懸命タワシやデッキブラシを使ってプールを磨き上げました。プールでの学習は、6月7日から始まりました。水に慣れ、浮いたり潜ったり、かいたり、キックしながら、水の中でも体を上手く操作できるようになりましょう。高学年のみなさん、プール掃除！ありがとう！



## 参観日+風水害引渡訓練 有り難うございました

5月31日(月)に参観日を実施しました。また、風水害時に対応するための引渡訓練も行いました。まず、参観授業を前半・後半と2グループに分けさせてもらい、参観者の数を少なくさせていただきました。その後、担当地区別教室に集まった子どもたちの引き取りをしていただき、下校となりました。本番は、安心安全メールでの連絡や、自動車の乗り入れ、雨の中の移動等、訓練にはない負担がありますが、児童の安全が第一ですので、ご協力お願いします。

## 地域とともにある学校を目指して

これからの学校教育の充実をするにあたり、保護者・地域住民の参画を得ながら、コミュニティスクールの導入を推進して、地域ぐるみで教育的課題を解決する仕組みを構築するなど、地域とともにある学校づくりを推進します。



### 木城町の歴史について学ぼう(6年生)

町教育委員会の鳥枝主事を講師に迎え、木城村古墳の学習を実施しました。地域に残る史跡や石器・土器に触れ、歴史を学びながら、木城のむかしの思いを馳せる学習でした。

### 木城蝶プロジェクト(児童会活動・栽培委員会)

旅する蝶・アサギマダラが舞う町にしたいと花の植栽に取り組む「木城蝶プロジェクト」に協賛し、アサギマダラが好むフジバカマの苗を植え、今後、秋頃に蝶がやってくるように願って、町地婦連をはじめ、杉尾康夫さんと松原義寛さんと植栽しました。

QRコードより、木城小学校ホームページ「学校の様子」をご覧ください。

